

コールでお酒は 凶器に変わる



飲み会コールは盛り上がる。はやしたてる歌や手拍子は、飲まざるを得ない空気をつくる。酔いつぶれるまで飲ませてしまう。ちょっとした遊びのつもりでも、短時間で大量に飲酒をさせてしまう。結果、死に至ることもある。お酒を凶器に変えないために、その危険を知ってほしい。飲み会は、ノリより命を大切にしよう。

コールのある飲み会はあぶない飲み会です。

飲み会コール、やったことありますか？

「ちょっとイイとこ見てみた〜い!」「な〜んで持ってんの? 飲み足りないから持ってんの?」「ごちそうさまが聞こえな〜い」

これはすべて、無理やり飲ませる行為です。盛り上がって、自分から飲んでいるのかもしれませんが。

でも、場の空気を壊さないよう飲まざるを得ないことになる。その結果、短時間で大量に飲むことになってしまう。

その場に20歳未満の人がいたら、法律違反にもなってしまいます。いろいろな意味で、とても「あぶない」飲み会なのです。

コールの、あぶなさを知ってください。

● 飲まざるを得ない空気になる

コールで盛り上がると、お酒を飲まなければ許されない状況が生まれます。自分で楽しく飲んでいても飲酒の強要になります。無理やり飲ませていない、という言い訳はできません。アルコールハラスメント、お酒を使った人権侵害です。そのうえ、誰かがつぶれてしまっても周囲も酔っているので適切な介抱ができない、あぶない状況です。

● 大量に飲酒をさせてしまう

自分のペースと関係なく、コールのテンポで飲まされる。それも短時間で大量に飲ませてしまう。急性アルコール中毒になりかねません。飲んでいるときは大丈夫のように見えても、酔いは遅れてやってきます。帰り道、帰宅後、急激に酔いが回ることもあります。ひとりでつぶれてしまって、吐いたものがのどに詰まって窒息死してしまうこともあるのです。

あぶなさがわかる「酔い」のメカニズム4段階

1 気持ちがおぼろになる(ほろ酔い)

大脳新皮質がマヒ。いい気分でも油断禁物!



2 足元がふらつく(酩酊)

大脳辺縁系にマヒが及ぶ。
もう飲むのはストップ!



3 酔いつぶれる(泥酔)

脳全体がマヒし、マヒが脳幹・脊髄にも及ぶ。
ここから急性アルコール中毒の状態。



4 なにをしても起きない(昏睡→死)

マヒが脳幹・脊髄・呼吸中枢のある延髄に至る。
急性アルコール中毒の状態。一刻も早く救急車を。



1つでもあてはまったら、すぐ救急車を!

● 大いびきをかいて、ギョツとつねっても反応がない。

● ゆすんでも呼びかけても、まったく反応がない。

● 体温が下がり、全身が冷たくなっている。

● 倒れて、口からあわをふいている。

● 呼吸が異常に早くて浅い。または、時々しか息をしていない。

「あぶない!」と感じたら、すぐに救急車を呼んでください。世間体より、目の前の命を大事に。



飲み会コールの危険をサイトでくわしく解説。
イッキ飲ませやアルハラの情報も。

イッキは命にかかわる飲ませ方です。



イッキ飲み防止連絡協議会 後援: 文部科学省 / 厚生労働省 / アル法ネット

協力: 全国大学生生活協同組合連合会 協賛: ビール酒造組合 / 日本酒造組合中央会 / 日本蒸留酒酒造組合 / 日本洋酒酒造組合 / 全国小売酒販組合中央会 / 日本洋酒輸入協会 / 株式会社毎日コムネット

デザイン協力: サントリーホールディングス株式会社 / 株式会社サン・アド